

調布基地跡地留保地の活用に向けた取組について

1 基本的な考え方の公表(8月10日)以降の主な取組

■庁内での検討

- ・関係各部での協議・検討・調整, 公共施設等マネジメント推進検討会議における検討

■FC東京との協議

- ・留保地の活用による施設整備の実現に向けた協議を継続

■地域への説明

- ・留保地周辺の自治会等

■オープンハウス及びアンケートの実施

- ・取組の周知及び意見を伺う場として, オープンハウスを実施(9月5日(金)・6日(土))
- ・幅広く意見を把握するため, Web上等でアンケートを実施(9月5日(金)~18日(木))

■市議会

- ・令和7年第3回調布市議会定例会(一般質問, 常任委員会)

2 市民意見聴取の結果概要(オープンハウス・アンケート)

■オープンハウスの実施結果

【開催日・場所】 9月5日(金) 富士見地域福祉センター(第3集会室) ※天候不良を踏まえ開催場所を変更
9月6日(土) 富士見地域福祉センター(第1・2集会室)
【来場者数】 33人

■アンケートの実施結果

【開催時期】 9月5日(金)～9月18日(木) (実施方法:アンケート用紙配布, Web(LOGOフォーム))
【回答者数】 1396人(市内在住1005人, 市内在勤・在学81人, その他310人)
【回答結果概要】 以下のとおり

【調布市への関わり】

市内在住	1005人
市内在勤・在学	81人
その他	310人

【年齢】

10歳未満	4人
10歳代	52人
20歳代	106人
30歳代	189人
40歳代	470人
50歳代	366人
60歳代	146人
70歳代	56人
80歳代以上	7人

【整備を望む施設(5つまで選択可)】

広場	627件
飲食コーナー	558件
サッカー場	522件
遊歩道・ランニングコース	507件
テニスコート	445件
防災備蓄倉庫	431件
多目的コート	299件
その他	220件
フットサルコート	215件
噴水	199件
バスケットボールコート	152件

【重要と考える事項(3つまで選択可)】

市民の利用機会確保	732件
スポーツ施設の設置	630件
防災機能の設置	385件
FC東京との連携強化	380件
公園機能(広場空間)の設置	373件
市財政負担の軽減	338件
市民への説明, 情報共有	266件
FC東京の財政負担の軽減	264件
国や東京都等との協議・調整	116件
近隣施設との一体性	66件
その他	34件

【市とFC東京の連携による施設整備への期待(3つまで選択可)】

施設全体の魅力的な設え(ランドマーク化)	580件
練習の見学	561件
FC東京との連携による市民向け事業の充実	507件
選手との触れあい	501件
天然芝グラウンドの利用	364件
FC東京による地域貢献活動の充実	310件
建物(会議室等)の利用	202件
その他	89件

3 留保地整備基本計画(素案)の策定に向けた主な検討事項

■施設整備に関する基本的な考え方等の再整理

- ・施設整備に関する基本的な考え方(市民利用, 公園施設整備, 防災機能確保に関する考え方の整理)
- ・施設配置の考え方(配置する機能や位置, 運用想定等に関する考え方の整理<効果的で効率的な配置>)
- ・費用負担の考え方(市が用地取得を負担する意義, 市財政負担軽減, 財源確保, FC東京負担等に関する考え方の整理)
- ・役割分担の考え方(用地取得, FC東京練習拠点機能整備, 練習拠点機能以外の整備や運営に関する考え方の整理)

■施設配置の方向整理(配置・運用などの考え方)

- (1)広場機能 ➡植栽を配しインクルーシブの視点も踏まえ, 誰もが利用しやすい多世代が憩える場を整備
西町公園との連続性を確保し, 効果的で機能的な配置
- (2)運動・スポーツ機能 ➡市民ニーズや利用頻度の見込み等を踏まえて, 必要な施設を配置
効率的かつ柔軟な運用, 各種スポーツ・イベントなど多様な用途での利用
- (3)練習場機能 ➡FC東京の練習拠点として, FC東京からの提案を踏まえた配置・運用の検討
- (4)防災機能 ➡調布市地域防災計画に基づく防災機能の核となる防災備蓄倉庫の配置
大規模災害時の救援物資の集積や, 近隣住民等の一時避難を想定した各エリアの有効活用
- (5)環境・安全配慮 ➡交通渋滞・騒音などによる周辺への影響抑制, 利用者等の利便性や安全性の確保

➡今後, 策定する留保地整備基本計画(素案)の中で, 具体的な施設配置(案)を示す

4 留保地整備基本計画策定に向けた想定スケジュール(案)

